

コンクリート薄層オーバーレイ工法

既設コンクリート舗装の表面のみを薄層のコンクリートで補修する修繕・補強工法で、施工の合理化、工期の短縮およびコスト縮減を可能にします。

概要

補修が必要な既設コンクリート表面を切削してブラスト等による付着処理を行った後、鋼繊維補強コンクリート等を用いて5～10cm程度の薄層で仕上げる工法です。

特長

- ▶ コンクリート舗装の維持修繕において、打換え工法に比べ、施工の合理化とコスト縮減が可能です。
- ▶ アスファルト混合物等による補修工法に比べて、耐久性や明色性等に優れています。

適用場所

- ▶ コンクリート舗装の補修箇所（摩耗やひびわれ等の対策）



施工状況